

キヤノン株式会社

2020年第3四半期 決算説明会

2020年10月26日

代表取締役副社長 CFO 田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2020年3Q実績	P 2~4
-------------	-------

■ 2020年最新見通し	P 5~8
--------------	-------

■ ビジネスユニット別詳細 (2020年3Q実績/2020年最新見通し)	P 9~16
---	--------

■ 財務状況	P 17~18
--------	---------

■ サステナビリティへの取り組み	P 19
------------------	------

■ 参考資料	P 20~24
--------	---------

2020年3Q実績のポイント

【外部環境】

- 世界経済は記録的な落ち込みとなった2Qから回復

【当社業績】

- 当社関連市場も回復基調
- 減収減益となるも、7月時点の計画は上回る

(億円)	2020年 3Q実績	2019年 3Q実績	対前年
売上高	7,589	8,695	-12.7%
売上総利益 (売上総利益率)	3,276 43.2%	3,899 44.8%	-16.0%
経費	3,084	3,515	
営業利益 (営業利益率)	192 2.5%	384 4.4%	-50.1%
税引前利益	228	470	-51.5%
純利益 (純利益率)	167 2.2%	265 3.1%	-37.2%
USD	106.17	107.32	
EURO	124.13	119.27	

2020年ビジネスユニット別PL(3Q)

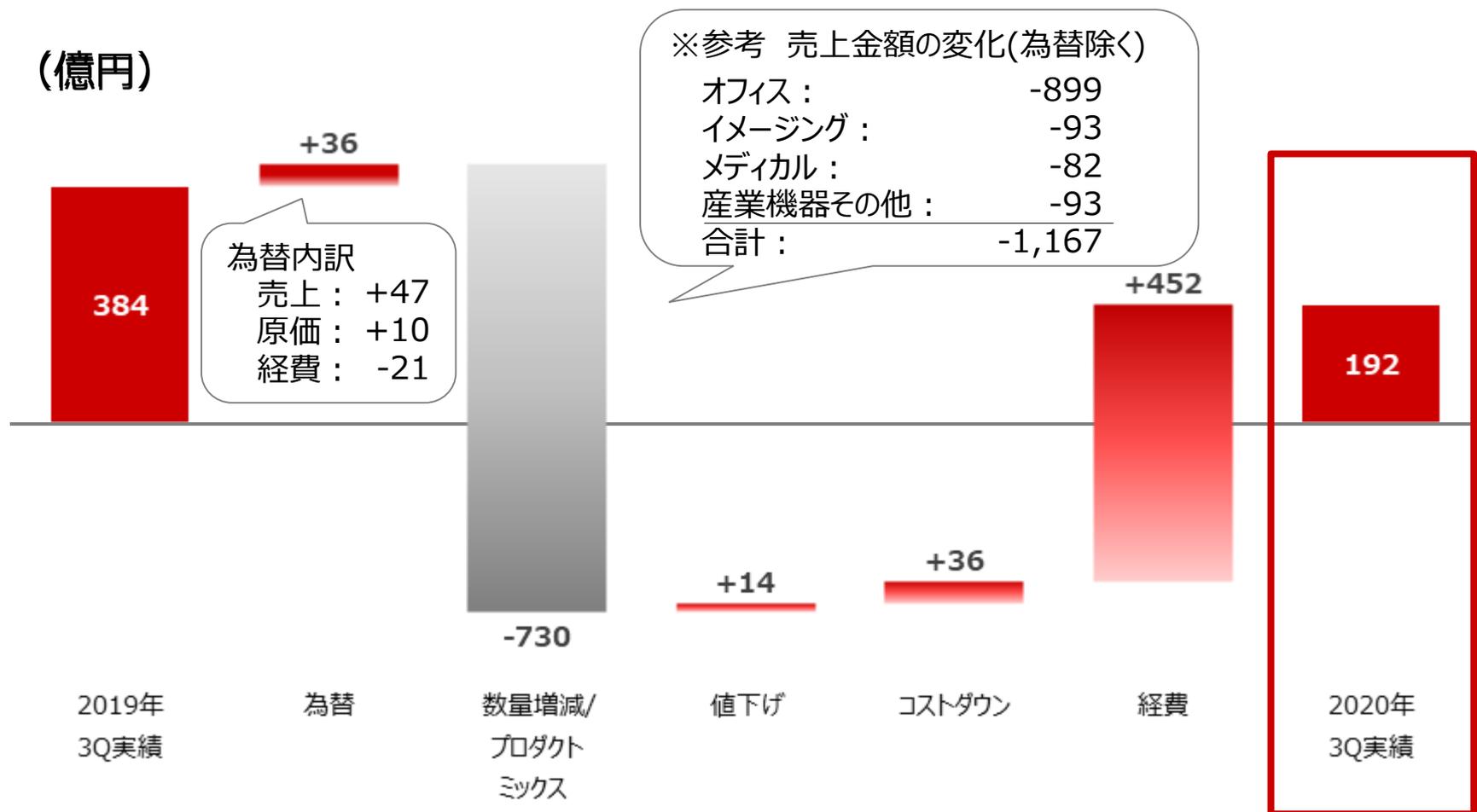
- オフィスとメディカルは減収減益、イメージングと産業機器は減収増益
- イメージングの利益率は2桁の水準に

(億円)		2020年 3Q実績	2019年 3Q実績	対前年
オフィス	売上高	3,359	4,253	-21.0%
	営業利益	25	401	-93.7%
イメージング システム	売上高	1,854	1,892	-2.0%
	営業利益	269	101	+167.0%
メディカル システム	売上高	1,054	1,139	-7.5%
	営業利益	50	90	-44.3%
産業機器 その他	売上高	1,533	1,647	-6.9%
	営業利益	42	28	+49.8%
全社消去	売上高	-211	-236	-
	営業利益	-194	-236	-
連結合計	売上高	7,589	8,695	-12.7%
	営業利益	192	384	-50.1%

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

営業利益分析(3Q)対前年

- 数量：大幅減少ながら2Qより縮小幅は改善
- 経費：構造改革の成果や経費削減の取り組みにより大きく好転



2020年最新見通しのポイント

【為替前提】

平均為替レート	20年4Q	20年年間
USD/円	105.00円	106.86円
EUR/円	125.00円	122.16円

20年4Qの為替影響額
(1円の変動による影響)

売上	営業利益
29億円	10億円
15億円	7億円

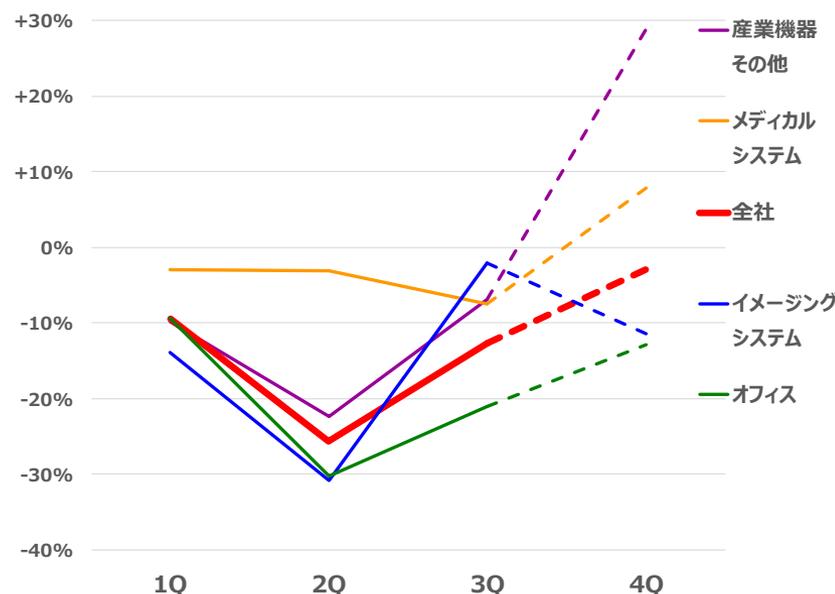
【外部環境】

- 新型コロナの収束は不透明も、感染対策と経済活動の両立により、4Qも総じて回復すると想定

【2020年見通し】

- 4Qの当社業績もさらに回復が進む

【対前年売上増減率推移】



2020年全社PL(年間)

- 売上600億円、営業利益190億円上方修正
- 新規事業は増収増益

(億円)	2020年 最新見通し	2019年 年間実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
売上高	31,400	35,933	-12.6%	30,800	+600
売上総利益 (売上総利益率)	13,488 43.0%	16,100 44.8%	-16.2%	13,184 42.8%	+304
経費	12,848	14,353		12,734	-114
営業利益 (営業利益率)	640 2.0%	1,747 4.9%	-63.4%	450 1.5%	+190
税引前利益	860	1,957	-56.1%	700	+160
純利益 (純利益率)	520 1.7%	1,251 3.5%	-58.4%	430 1.4%	+90
USD	106.86	109.03		106.60	
EURO	122.16	122.03		118.72	

2020年ビジネスユニット別PL(年間)

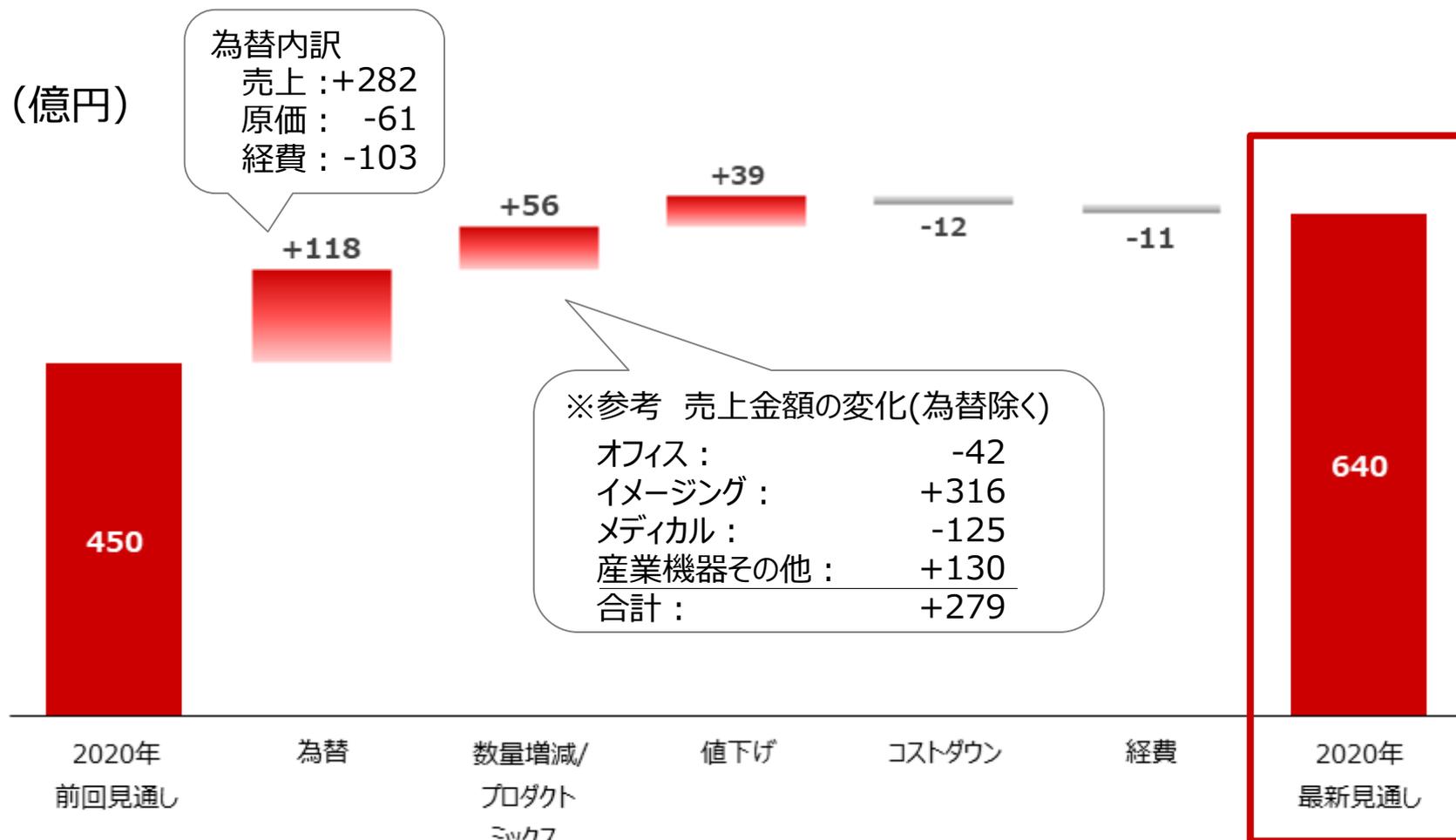
- オフィス/メディカルは見通しを引下げ、イメージング/産業機器は引上げ
- イメージングは年間でも増益

(億円)		2020年 最新見通し	2019年 年間実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
オフィス	売上高	14,310	17,521	-18.3%	14,234	+76
	営業利益	729	1,650	-55.8%	826	-97
イメージング システム	売上高	6,891	8,074	-14.7%	6,439	+452
	営業利益	510	482	+5.9%	161	+349
メディカル システム	売上高	4,320	4,385	-1.5%	4,414	-94
	営業利益	223	267	-16.6%	268	-45
産業機器 その他	売上高	6,733	6,884	-2.2%	6,543	+190
	営業利益	66	194	-66.0%	4	+62
全社消去	売上高	-854	-931	-	-830	-24
	営業利益	-888	-846	-	-809	-79
連結合計	売上高	31,400	35,933	-12.6%	30,800	+600
	営業利益	640	1,747	-63.4%	450	+190

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

営業利益分析(年間)対前回

- 数量：イメージングや産業機器その他が上振れ
- 値下げ：需給バランスをみながら抑制



オフィス（複合機）

- オフィスの再開が進み、3Qの売上は前年比8割、4Qは9割まで回復
- 『imageRUNNER ADVANCE DX』シリーズの拡販

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
複合機	1,237	1,534	-19.3%	5,130	6,456	-20.5%	5,128	+2
LP	1,103	1,551	-28.9%	4,968	6,283	-20.9%	4,959	+9
その他	1,019	1,168	-12.8%	4,212	4,782	-11.9%	4,147	+65
売上高計	3,359	4,253	-21.0%	14,310	17,521	-18.3%	14,234	+76
営業利益	25	401	-93.7%	729	1,650	-55.8%	826	-97
%	0.8%	9.4%		5.1%	9.4%		5.8%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
複合機	-20.1%	-20.0%
LP	-29.3%	-20.3%
その他	-13.6%	-11.3%
合計	-21.7%	-17.7%

■ 台数伸び率

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
複合機		
モノクロ	-9%	-16%
カラー	-8%	-14%
合計	-8%	-15%



『imageRUNNER ADVANCE DX』シリーズ

オフィス (レーザープリンター)

- 3Qに入り、本体・消耗品ともに実需は回復傾向
- 消耗品の安定的な販売に向けた施策を今後も展開

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
複合機	1,237	1,534	-19.3%	5,130	6,456	-20.5%	5,128	+2
LP	1,103	1,551	-28.9%	4,968	6,283	-20.9%	4,959	+9
その他	1,019	1,168	-12.8%	4,212	4,782	-11.9%	4,147	+65
売上高計	3,359	4,253	-21.0%	14,310	17,521	-18.3%	14,234	+76
営業利益	25	401	-93.7%	729	1,650	-55.8%	826	-97
%	0.8%	9.4%		5.1%	9.4%		5.8%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
複合機	-20.1%	-20.0%
LP	-29.3%	-20.3%
その他	-13.6%	-11.3%
合計	-21.7%	-17.7%

■ 台数伸び率

LP	2020年 3Q実績	2020年 見通し
モノクロ	+5%	-18%
カラー	-19%	-14%
合計	-1%	-17%

オフィス（その他）

- 販売台数は上向き、プリントボリュームも持ち直す
- 3Qの売上は前年の9割まで回復

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
複合機	1,237	1,534	-19.3%	5,130	6,456	-20.5%	5,128	+2
LP	1,103	1,551	-28.9%	4,968	6,283	-20.9%	4,959	+9
その他	1,019	1,168	-12.8%	4,212	4,782	-11.9%	4,147	+65
売上高計	3,359	4,253	-21.0%	14,310	17,521	-18.3%	14,234	+76
営業利益	25	401	-93.7%	729	1,650	-55.8%	826	-97
%	0.8%	9.4%		5.1%	9.4%		5.8%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
複合機	-20.1%	-20.0%
LP	-29.3%	-20.3%
その他	-13.6%	-11.3%
合計	-21.7%	-17.7%



高速カット紙インクジェットプリンター
『varioPRINT iX』シリーズ



グラフィックアーツ向け大判プリンター
『Arizona 2300』シリーズ

イメージングシステム (カメラ)

- カメラの需要は当初の想定より早く回復
- 『EOS R5』『EOS R6』は大きな反響を呼び、売上回復に貢献
- 新コンセプトカメラ『PowerShot Zoom』にも高い注目

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
カメラ	912	1,086	-16.0%	3,301	4,668	-29.3%	3,053	+248
インクジェット	828	685	+20.9%	3,150	2,881	+9.3%	2,973	+177
その他	114	121	-5.7%	440	525	-16.1%	413	+27
売上高計	1,854	1,892	-2.0%	6,891	8,074	-14.7%	6,439	+452
営業利益	269	101	+167.0%	510	482	+5.9%	161	+349
%	14.5%	5.3%		7.4%	6.0%		2.5%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨) ■ 台数伸び率 (単位:万台)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し	カメラ	2020年3Q実績		2020年見通し	
				台数	伸び率	台数	伸び率
カメラ	-16.9%	-28.4%	レンズ交換式	64	-35%	270	-35%
インクジェット	+19.7%	+10.4%	コンパクト	36	-46%	150	-42%
合計	-3.0%	-13.8%					



フルサイズミラーレス
『EOS R5』



新コンセプトカメラ
『PowerShot Zoom』

イメージングシステム（インクジェット）

- 先進国での在宅需要に加え、新興国でもプリンター需要が回復
- ホーム印刷の利便性を向上させたモデルを展開

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
カメラ	912	1,086	-16.0%	3,301	4,668	-29.3%	3,053	+248
インクジェット	828	685	+20.9%	3,150	2,881	+9.3%	2,973	+177
その他	114	121	-5.7%	440	525	-16.1%	413	+27
売上高計	1,854	1,892	-2.0%	6,891	8,074	-14.7%	6,439	+452
営業利益	269	101	+167.0%	510	482	+5.9%	161	+349
%	14.5%	5.3%		7.4%	6.0%		2.5%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

■ 台数伸び率

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
カメラ	-16.9%	-28.4%
インクジェット	+19.7%	+10.4%
合計	-3.0%	-13.8%

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
インクジェット	+14%	+5%



『PIXUS TS8430』

メディカルシステム

- 市況の回復が想定より弱く、年間見通しを引き下げ
- 受注を着実に販売に繋げ、4Qの増収を目指す

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
売上高計	1,054	1,139	-7.5%	4,320	4,385	-1.5%	4,414	-94
営業利益	50	90	-44.3%	223	267	-16.6%	268	-45
%	4.8%	7.9%		5.2%	6.1%		6.1%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
合計	-7.2%	-0.1%



CT
『Aquilion Start』



MRI
『Vantage Oriana』

産業機器その他 (露光装置)

- 半導体露光装置はメモリ向け投資が回復し、販売台数が伸長
- FPD露光装置は、顧客要望に応え、4Qは22台の設置を目指す

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
露光装置	328	323	+1.6%	1,436	1,572	-8.6%	1,514	-78
その他	1,205	1,324	-9.0%	5,297	5,312	-0.3%	5,029	+268
売上高計	1,533	1,647	-6.9%	6,733	6,884	-2.2%	6,543	+190
営業利益	42	28	+49.8%	66	194	-66.0%	4	+62
%	2.7%	1.7%		1.0%	2.8%		0.1%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
露光装置	+0.9%	-8.9%
その他	-9.2%	+0.3%
合計	-7.2%	-1.8%

■ 台数 (単位：台)

露光装置	2020年 3Q実績	2019年 3Q実績	2020年 見通し	2019年 実績
半導体	31	22	124	84
FPD	5	10	33	50



半導体露光装置
『FPA-6300ES6a』

産業機器その他 (その他)

- 有機EL蒸着装置は、設置作業を着実に進め、年間で増収
- ネットワークカメラは3Qから増収に転じ、コロナ禍でも年間増収

(億円)

	3Q			年間				
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 最新見通し	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
露光装置	328	323	+1.6%	1,436	1,572	-8.6%	1,514	-78
その他	1,205	1,324	-9.0%	5,297	5,312	-0.3%	5,029	+268
売上高計	1,533	1,647	-6.9%	6,733	6,884	-2.2%	6,543	+190
営業利益	42	28	+49.8%	66	194	-66.0%	4	+62
%	2.7%	1.7%		1.0%	2.8%		0.1%	

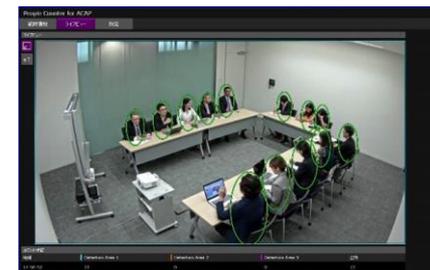
※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、前年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 3Q実績	2020年 見通し
露光装置	+0.9%	-8.9%
その他	-9.2%	+0.3%
合計	-7.2%	-1.8%



有機EL蒸着装置



映像解析ソリューション
『オフィス密集アラートソリューション』

在庫の状況

- 設置に向けた産業機器の一時的な積み増しで、全体でも若干増加
- それ以外のセグメントの在庫金額は着実に削減

(金額：億円)

		2019年				2020年		
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末
オフィス	金額	2,155	2,061	2,013	1,919	1,949	1,916	1,883
	日数	43	43	42	40	42	50	53
イメージングシステム	金額	1,562	1,516	1,569	1,279	1,301	1,133	1,079
	日数	62	73	73	55	61	70	60
メディカルシステム	金額	938	930	923	975	975	1,001	972
	日数	75	79	77	79	84	91	89
産業機器 その他	金額	1,854	1,804	1,838	1,675	1,781	1,987	2,242
	日数	105	112	114	102	112	141	156
合計	金額	6,509	6,311	6,343	5,848	6,006	6,037	6,176
	日数	62	65	65	59	63	76	79

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

キャッシュフロー

- 利益の好転や設備投資の抑制等で、フリーキャッシュフローは改善
- 手元資金は前回同様1.5か月分の水準を確保

(億円)	2020年 最新見通し	2020年 前回見通し	2019年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	2,770	1,820	3,585
投資活動によるキャッシュフロー	-1,750	-2,350	-2,286
フリーキャッシュフロー	1,020	-530	1,299
財務活動によるキャッシュフロー	-1,058	499	-2,326
為替変動影響	-90	-97	-51
現預金の純増減額	-128	-128	-1,078
現預金の期末残高	4,000	4,000	4,128
手元回転月数	1.5	1.5	1.4
設備投資	1,500	1,600	1,781
償却費	2,150	2,000	2,373

サステナビリティへの取り組み

新型コロナウイルスに対する技術を通じた貢献



安心・安全で快適な社会の実現に貢献

■ 医療機器の開発 キヤノンメディカルシステムズ

新型コロナウイルス
迅速遺伝子検出システム



CT装置の早期導入



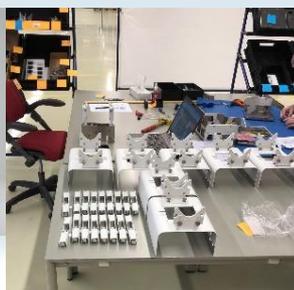
■ 新しい生活様式の支援

オンラインコミュニケーション用
ソフトウェアの公開
世界各国・地域

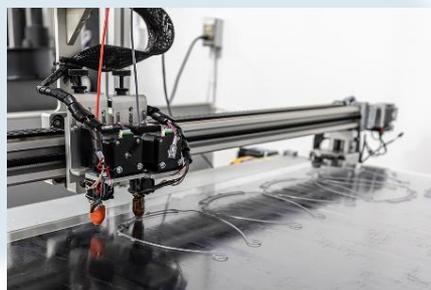


■ 医療現場の支援

人工呼吸器の生産
キヤノンプロダクションプリンティング（オランダ）



フェイスシールドの製造
キヤノンバージニア（米国）



体温検知ソリューション
キヤノンシンガポール



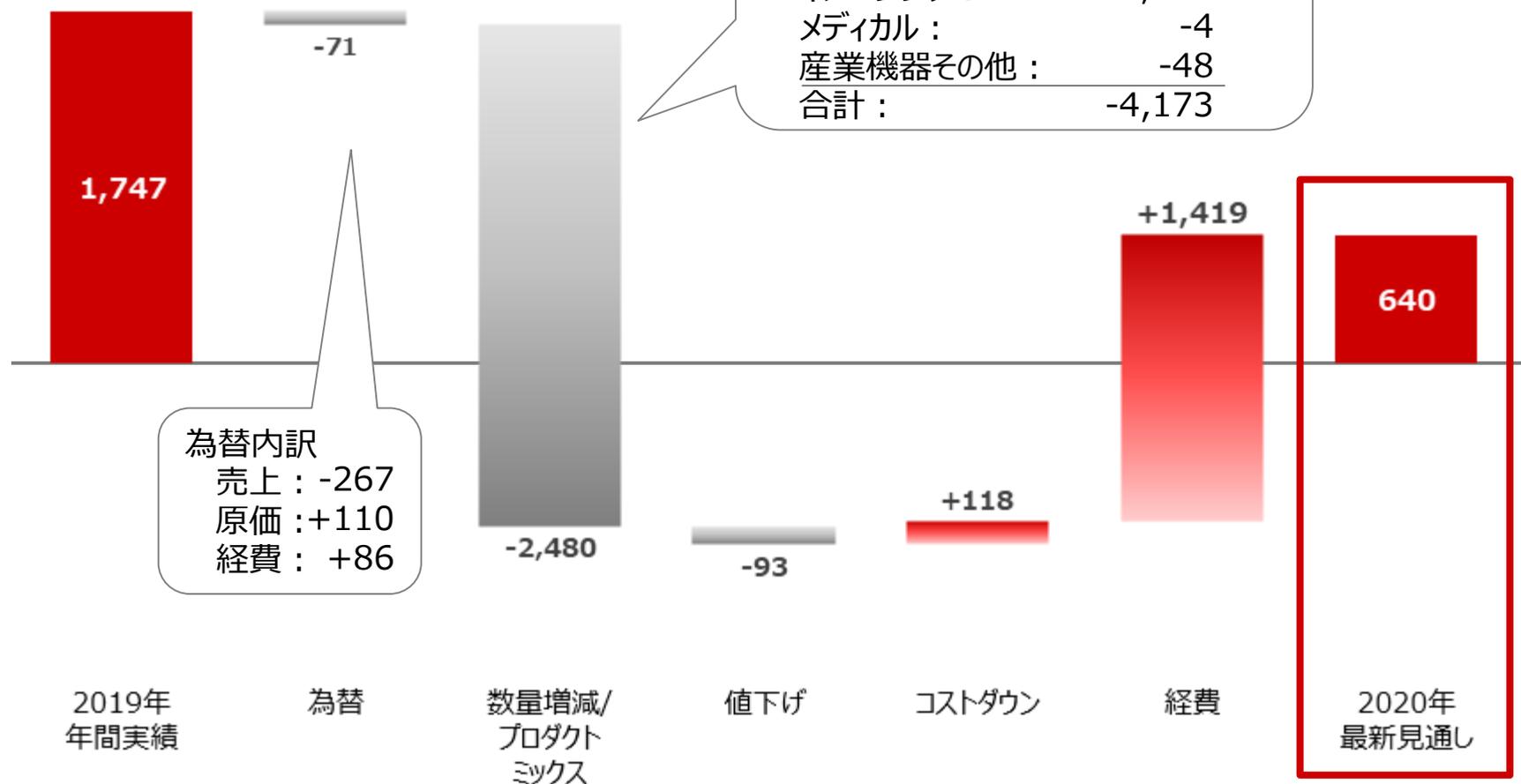
參考資料

営業利益分析(年間)対前年

(億円)

※参考 売上金額の変化(為替除く)

オフィス :	-2,980
イメージング :	-1,141
メディカル :	-4
産業機器その他 :	-48
合計 :	-4,173



為替内訳
 売上 : -267
 原価 : +110
 経費 : +86

■ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
複合機					
円貨	ハード	-18%	-21%	-4%	-7%
	ノンハード	-21%	-20%	-6%	-5%
LC	ハード	-18%	-20%	+1%	-4%
	ノンハード	-21%	-20%	-2%	-2%
LP					
円貨	ハード	-16%	-22%	-2%	-5%
	ノンハード	-38%	-21%	-13%	-15%
LC	ハード	-17%	-21%	+2%	-3%
	ノンハード	-38%	-20%	-9%	-13%
インクジェット					
円貨	ハード	+40%	+13%	-13%	-9%
	ノンハード	+12%	+8%	-10%	-10%
LC	ハード	+39%	+14%	-9%	-7%
	ノンハード	+11%	+9%	-6%	-8%

■ カラー比率

		2020年		2019年	
		3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
複合機	売上高	60%	60%	59%	59%
	台数	60%	59%	60%	59%
LP	売上高	47%	51%	52%	52%
	台数	19%	21%	23%	20%

■ 複合機 モノクロ/カラー別 対前年売上伸び率

		2020年		2019年	
		3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
円貨	モノクロ	-21%	-22%	-7%	-6%
	カラー	-19%	-20%	-4%	-5%
LC	モノクロ	-21%	-22%	-3%	-4%
	カラー	-19%	-19%	+1%	-2%

■ レンズ交換式カメラ比率

	2020年		2019年	
	3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
金額ベース	88%	86%	84%	85%
台数ベース	64%	64%	60%	62%

※金額ベースには交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2020年		2019年	
	3Q 実績	年間 見通し	3Q 実績	年間 実績
KrF	8	24	1	22
i線	23	100	21	62
合計	31	124	22	84